



J25272

改訂版V2 / 2024年11月



# ROG ALLY X

GAMING HANDHELD

MORE INFO:



## COPYRIGHTについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本マニュアルに記載される仕様および情報は、情報提供のみを目的として使用されるものであって、予告なく変更される場合があります。また、ASUSによる誓約として解釈されるべきものではありません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2024 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

## 責任制限

ASUSの債務不履行またはその他の責任によりユーザーにASUSへ損害賠償を請求する権利が発生する場合があります。このような場合、ユーザーがASUSに対して損害賠償を請求する権利を有する根拠が何であるかに関わらず、ASUSは、人身傷害(死亡を含む)、不動産・有形個人財産への損害、またはASUSの保証規定に基づく法的義務の不履行または不作為に基づくその他の実質的かつ直接的な損害について、各製品に表示された契約価格を上限として賠償責任を負い、それ以上の賠償責任を負いません。

ASUSは、ASUSの保証規定に基づき、不法行為または侵害行為に基づく損失や損害、契約に基づく請求に対してのみ賠償を含めた責任を負います。

この責任制限は、ASUSのサプライヤーおよびその販売代理店にも適用され、ASUS、サプライヤー、販売代理店が負う責任の合計の限度額となります。

なお、たとえ、ASUS、サプライヤー、販売代理店がその可能性について知らされていたとしても、いかなる状況においても、ASUSは以下の損害について責任を負いません。

- (1) ユーザーに対する第三者からの損害賠償請求
- (2) ユーザーの記録またはデータの損失または損傷
- (3) 特別損害、付随損害、間接損害、または経済的結果的損害(逸失利益や貯蓄の損失を含む)

## サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトをご用意しています。英語で表示される場合は「Japan/日本語」を選択してください。<https://rog.asus.com/support/>

また、モデルにより、MyASUSアプリを搭載しており、本機を使用する際に必要となる様々な機能へのアクセスを簡単に行う事ができます。

利用可能な機能は、ASUSの提供する機能への簡単アクセス、お使いのPCの状態の確認やトラブルシューティングなどのシステム診断、各種アプリや機能などの更新、パフォーマンスの最適化などとなり、ASUS PCをより快適にご利用頂けます。詳細は<https://www.asus.com/jp/support/FAQ/1038301/>をご確認ください。

※URLは予告なく変更される場合があります。その際は、ASUS 公式のサポートサイトから機能詳細をご確認ください。

# もくじ

本マニュアルについて .....	6
このマニュアルの表記について .....	7
アイコン .....	7
表記 .....	7
安全上の注意 .....	8
ROG ハンドヘルドコンソールを使用する .....	8
ROG ハンドヘルドコンソールのお手入れについて .....	9
廃棄・リサイクルについて .....	10
バッテリーの安全に関する情報 .....	11
<b>Chapter 1: ハードウェアのセットアップ</b>	
ROG ハンドヘルドコンソール本体の概要 .....	14
前面 .....	14
背面 .....	14
上部 .....	15
<b>Chapter 2: ROG ハンドヘルドコンソールを使用する</b>	
使用の手引き .....	18
Armoury Crate SEを使用する .....	21
Armoury Crate SEアプリを起動する .....	21
ゲームパッドのショートカット .....	22
コマンドセンター .....	24
ナビゲーションビュー .....	25
Game Library .....	26
設定 .....	28
コンテンツ .....	32
メディアギャラリー .....	34
ユーザーセンター .....	35
Bluetooth デバイスを ROG ハンドヘルドコンソール と使用方法 .....	36

## Chapter 3: Windowsを使用する

初めて起動するとき .....	38
スタートメニュー .....	39
アクションセンター .....	40
ワイヤレスネットワークへの接続 .....	42
Wi-Fi .....	42
Bluetooth .....	43
機内モード .....	44

## Chapter 4: トラブルシューティングとヒント

Power-On Self-Test (POST) .....	46
POSTを使用したBIOSへのアクセスとトラブルシューティング .....	46
BIOS .....	46
BIOSへのアクセス .....	47
システムの回復 .....	48
回復オプションの実行 .....	49
便利なヒント .....	51

## 付録

Legal information.....	54
USB-IF Trademark.....	54
Access Advance Patent Notice.....	54
Regulatory statements .....	55
Federal Communications Commission Interference Statement .....	55
FCC RF Exposure Information.....	56
UL Safety Notices .....	57
Power Safety Requirement.....	58
TV Notices.....	58
Macrovision Corporation Product Notice .....	58
聴覚障害を防ぐため.....	58
Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries) .....	59
Declaration of Compliance for Product Environmental Regulation ....	60
EU REACH and Article 33.....	60
EU RoHS.....	60
Japan JIS-C-0950 Material Declarations.....	60
筐体のコーティングについて .....	61
回収とリサイクルについて .....	61
日本国内での無線周波数帯のご利用について .....	61
Wi-Fi 6Eに関する通知.....	62
USB PD Fast Charging.....	62
Simplified EU Declaration of Conformity .....	62

## 本マニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載されており、以下の Chapter から構成されています。

### Chapter 1: ハードウェアのセットアップ

本機のハードウェアとコンポーネントについての説明が記載されています。

### Chapter 2: ROG ハンドヘルドコンソールを使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

### Chapter 3: Windowsを使用する

本機での Windows の使用方法についての説明が記載されています。

### Chapter 4: トラブルシューティングとヒント

POST を使用した設定の変更方法と、本機でのメンテナンスおよび一般的な問題の解決に役立つヒントが記載されています。

### 付録

本製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

---

**注意:** 本書で使用されている名称は正式なものではない可能性があります。

---

## このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

---

**重要:** 作業を完了するために従わなければならない事項です。

---

---

**注意:** 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

---

---

**警告:** 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

---

## アイコン

下記のアイコンは本機でタスクを完了するにあたって使用するデバイスを示しています。



= タッチスクリーンパネルを使用します。



= 右スティック (デフォルト) をマウスとして使用します。

## 表記

**太字** = 選択するメニューや項目を表示します。

< > = 操作のために押す、キーボード上のキーです。

## 安全上の注意

### ROG ハンドヘルドコンソールを使用する



本機は5～35℃の周辺温度でのみご使用ください。



入力定格は本機の底部に記載があります。ACアダプターが対応していることを確認してください。



使用中、または充電中に本機が高温になることがあります。火傷などを防止するため、本機を膝の上や体に近づけた状態での使用はお控えください。本機の稼働中は故障や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で通気孔は塞がないでください。



破損した電源コード、アクセサリまたはその他の周辺機器をご使用にならないでください。



電源がオンのまま本機を持ち運ばないでください。またキャリーバッグに入れたり、カバーをしたりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。



本機を平らでない、不安定な場所に置かないでください。



本機を X 線装置（ベルトコンベアー）に通すことは問題ありませんが、磁気センサーや磁気ワンドはお避けください。



多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。

## ROG ハンドヘルドコンソールのお手入れについて



本機のお手入れの際は、電源を切り、ACアダプターとバッテリーパックが取り外し可能なモデルであればバッテリーパックも取り外してください。温水で湿らせた清潔なセルローススポンジ、または、セームクロスを使用してください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。短絡または腐食を防止するため、シャーシに液体が入らないようにしてください。



アルコール、シンナー、ベンジンなどの強力な溶剤または他の化学薬品を使用したり、本機の近くに置いたりしないでください。



本機の上に物を置かないでください。



本機に強い磁気を近づけないでください。



液体・雨・湿気を避けてください。



本機をホコリや汚れの多い環境に置かないでください。



本機をガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



ディスプレイパネルに対する電磁波干渉を防止するため、本機の近くに電源の入った電子機器を置かないでください。



本機を（変換可能な仮想通貨を得るために膨大な電力と時間を消費する）仮想通貨マイニングおよび/または関連する作業に使用しないでください。

## 廃棄・リサイクルについて



本機やバッテリー（該当する場合）を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリーを一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

## バッテリーの安全に関する情報

### バッテリーの保護

- 高電圧で頻繁に充電すると、バッテリーの劣化は早まります。また、モデルによってはバッテリー寿命を延ばすため、バッテリーを満充電後、バッテリー残量が約90%以上を維持できている場合、こちらを下回るまでバッテリー保護の機能が働き、その間は再充電を停止する場合があります。

---

**注意:** バッテリーが充電を再開するレベルは、通常90%から99%の間に設定されます。実際の値はモデルによって異なる場合があります。

---

- 高温な周辺環境でバッテリーを充電した場合、バッテリーの劣化や寿命を早める可能性があります。バッテリーが高温、オーバーヒート状態になると、充電に制限がかかり、停止する場合があります。こちらはバッテリー保護の機能によるものです。
- PC をシャットダウンして AC アダプターを取り外しても、わずかですが電力は消費されます。よって、次回起動時に以前使用していた際よりもバッテリー残量が減っている場合があります。

## バッテリーのメンテナンス

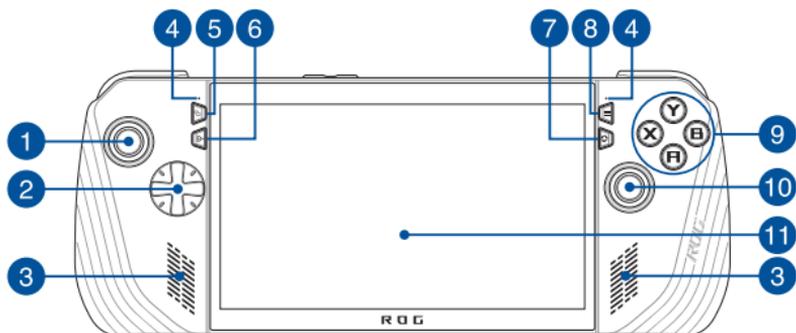
- 本機を長期間使用しない場合は、バッテリーの充電はバッテリー容量の50%程度にし、端末の電源をオフにしてACアダプターとの接続もしないままにしてください。長期保管による過放電の影響を避けるため3か月に1回、バッテリー容量の50%程度まで再充電することをお勧めします。
- バッテリーの劣化を防ぐ為、高電圧での頻繁な充電はしないでください。常時、電源からACアダプター経由で本機へ給電している場合は、バッテリーへの負担を減らすため、少なくとも2週間に一度はバッテリー容量の50%程度まで放電することをお勧めします。特定モデルでは、バッテリーの劣化を軽減するための機能が搭載されているので、そちらを使用して、バッテリーの充電容量を設定頂く事も有効です。
- バッテリーに最適な保管環境は周囲温度が10℃～35℃の間で、50%程度のバッテリー残量が維持された状態です。特定モデルでは、バッテリーの劣化を軽減するための機能が搭載されているので、そちらを使用して、バッテリーの充電容量を設定頂く事も有効です。
- バッテリー性能に影響が出る可能性がありますので、湿度が高い環境下では保管しないでください。また低温にさらされるとバッテリー内部の化学成分が劣化することがあります。一方、温度が非常に高い環境下では破裂する危険性があります。
- 本機およびバッテリーそのものをラジエーター、暖炉、ヒーターなどの熱源の近くに置かないでください。温度が60℃を超えるとバッテリーが破裂したり、薬液が漏れたり、火災の原因となることがあります。

# Chapter 1:

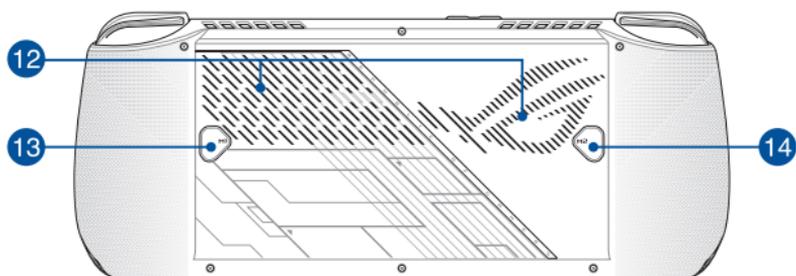
## ハードウェアのセットアップ

## ROG ハンドヘルドコンソール本体の概要

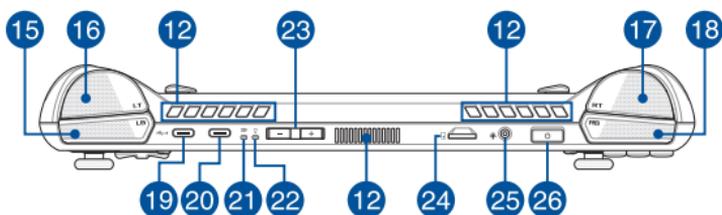
### 前面



### 背面



## 上部



- |                      |   |
|----------------------|---|
| 1. 左スティック            | 14. マクロ 2 ボタン   |
| 2. 方向ボタン             | 15. 左バンパー   |
| 3. オーディオスピーカー        | 16. 左トリガー   |
| 4. アレイマイク            | 17. 右トリガー   |
| 5. 表示ボタン             | 18. 右バンパー   |
| 6. コマンドセンターボタン       | 19. USB4®/DisplayPort 1.4/Power Delivery<br>コンボポート                |
| 7. Armoury Crate ボタン | 20. USB 3.2 Gen 2 Type-C®/DisplayPort<br>1.4/Power Deliveryコンボポート |
| 8. メニューボタン           | 21. 2色バッテリー充電インジケーター  |
| 9. A/B/X/Y ボタン       | 22. 電源インジケーター   |
| 10. 右スティック           | 23. 音量ボタン   |
| 11. タッチスクリーン         | 24. microSD カードスロット (最大UHS-IIIに<br>対応)                            |
| 12. 通気孔              | 25. ヘッドホン/ヘッドセット/マイクジャック  |
| 13. マクロ 1 ボタン        | 26. 電源ボタン/指紋センサ   |



## Chapter 2: ROG ハンドヘルドコンソール を使用する

# 使用の手引き

## 1. ROG ハンドヘルドコンソールを充電する

- ACアダプターの電源コネクタを ROG ハンドヘルドコンソールのPower Deliveryコンボポートに接続します。
- ACアダプターを100V～240Vの電源に接続します。

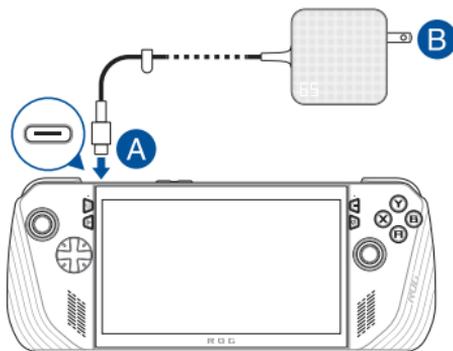
---

**重要:** 本機付属の AC アダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属の AC アダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。  
※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

---

**注意:** モデルによりACアダプターの外観/仕様は異なる場合があります。

---



---

### 重要:

電源アダプターについて

- 入力電圧: 100-240V
  - 入力周波数: 50-60Hz
  - 定格出力電流: 3.25A (65W)
  - 定格出力電圧: 20V
-

---

### 重要:

- 入出力定格は製品本体に記載があります。ACアダプターが対応していることをご確認ください。モデルによっては、定格出力電流が複数設定されている場合があります。
- 本機に初めて電源を入れる前に、ACアダプターに接続されていることを確認してください。延長コードを使用せずに、電源コードを壁コンセントに必ず差し込んでください。特定モデルでは接地接続が必要です。その場合は、接地接続は必ず、主電源プラグを主電源につなぐ前に行って下さい。また、接地接続を外す場合、必ず主電源プラグを主電源から切り離してから行って下さい。
- 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでご使用ください。
- 主電源から本機を切断するには、電源コンセントから本機の電源コードを抜いてください。
- 本機付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。※お使いのモデルにより付属は異なる場合があります。

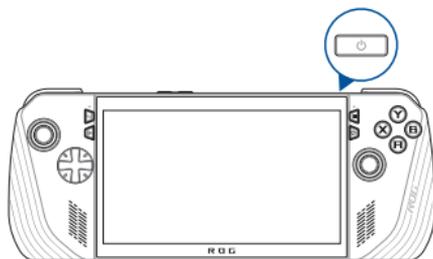
---

### 警告:

本機のバッテリーに関する以下の警告事項をよくお読みください。

- 本機内蔵のバッテリーの取り外しはASUS公認の技術員のみ対応することができません (非着脱式バッテリーのみ)。
- 本機内蔵のバッテリーをお客様ご自身で取り外した、または分解した場合、火事または化学火傷の危険性があります。
- 取り扱いの際は警告ラベルの指示に従ってください。
- ASUS指定以外もしくは本機付属以外のバッテリーに交換した場合、破裂、発火、発熱の恐れがあります。
- バッテリーを火中へ投下する、火気へ近づける、加熱する、高温状態で放置するなどしないでください。
- バッテリーの回路をショートさせないでください。
- バッテリーを分解または改造しないでください (非着脱式バッテリーのみ)。
- 変形、変色、割れ、サビ、液漏れや異臭、異音などを起こしたバッテリーは直ちにその使用を中止してください。
- バッテリーは地域の条例等の指示に従ってリサイクル・処理してください。
- バッテリーおよびその他の部品は、子供の手に届かない場所に保管してください。

## 2.電源ボタンを押して、ROG ハンドヘルドコンソールの電源を入れる



---

### 注意:

- ROG ハンドヘルドコンソールを初めて起動する場合は、画面上の手順に従って Windows をセットアップしてください。詳細については、本書の「Windows を使用する」をご参照ください。
  - 電源ボタンは指紋センサとしても機能し、Windows にサインインする際の生体認証として使用できます。Windows の設定の [サインインオプション] で指紋認識を設定することで利用可能となります。
-

## Armoury Crate SEを使用する

---

**注意:** 以降のスクリーンショットとメニューは、ソフトウェアのバージョン、国、地域によって異なる場合があります。

---

### Armoury Crate SEアプリを起動する

Windows のデスクトップが表示されたら、Armoury Crate ボタンを押してアプリを起動します。



## ゲームパッドのショートカット

### コマンドセンターボタン



1回押す

コマンドセンターを表示または非表示にします

長押し

Ctrl+Alt+Delete を押した際のメニューを表示します

### Armoury Crate ボタン



1回押す

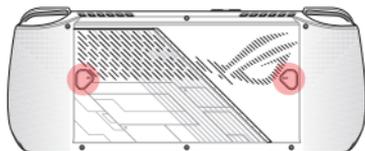
Armoury Crate SEを最大化または最小化します

長押し

コントローラーの概要を表示します

## M1 (マクロ 1 ボタン) /M2 (マクロ 2 ボタン) を使用したショートカット

### M1/M2 + 方向ボタン



+



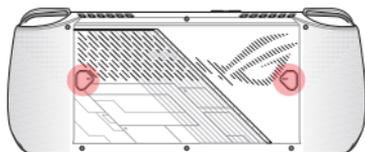
マクロボタン+上  
キーボードを表示します

マクロボタン+下  
タスクマネージャーを開きます

マクロボタン+左  
デスクトップを表示します

マクロボタン+右  
タスクビューを開きます

### M1/M2 + A/B/X/Y ボタン



+



マクロボタン+A  
スクリーンショットを撮影します

マクロボタン+B  
Windows 通知センターを表示します

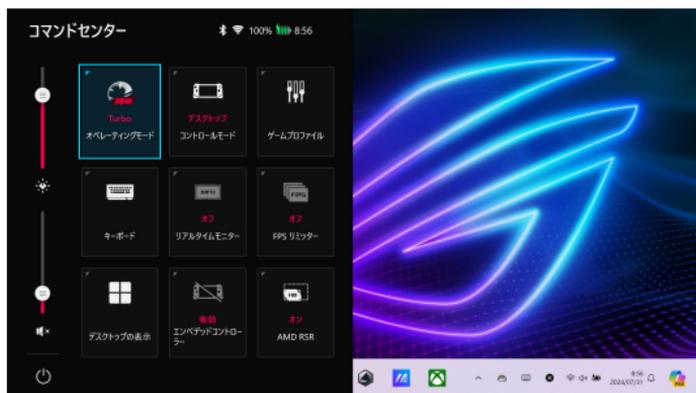
マクロボタン+X  
映す機能を表示します

マクロボタン+Y  
画面録画を開始/停止します

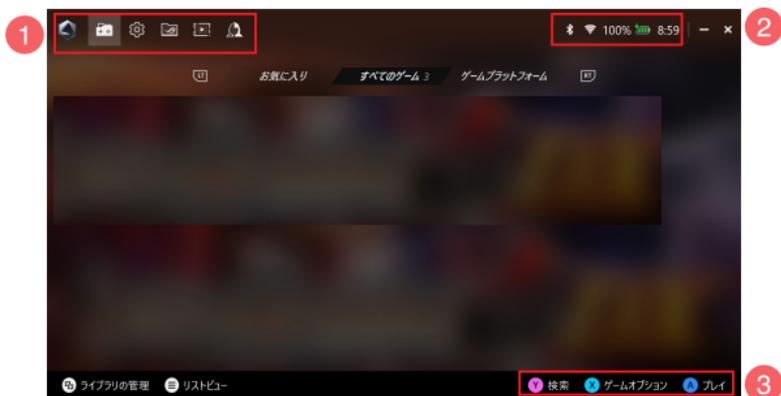
## コマンドセンター

コマンドセンターボタンを押して、コマンドセンターの表示/非表示を切り替えます。これにより、ROG ハンドヘルドコンソールの設定状況を簡単に確認でき、現在実行中のゲームやアプリを終了せずに設定を調整したりできます。

**注意:** コマンドセンターに表示する項目は、Armoury Crate SE内の「コマンドセンターの編集」から変更できます。詳細については、「設定」をご参照ください。



# ナビゲーションビュー



## 1. ナビゲーションバー

左右のバンパーを使用して、Game Library、設定、コンテンツ、メディアギャラリーとユーザーセンターのタブを切り替えます。

## 2. システムトレイ

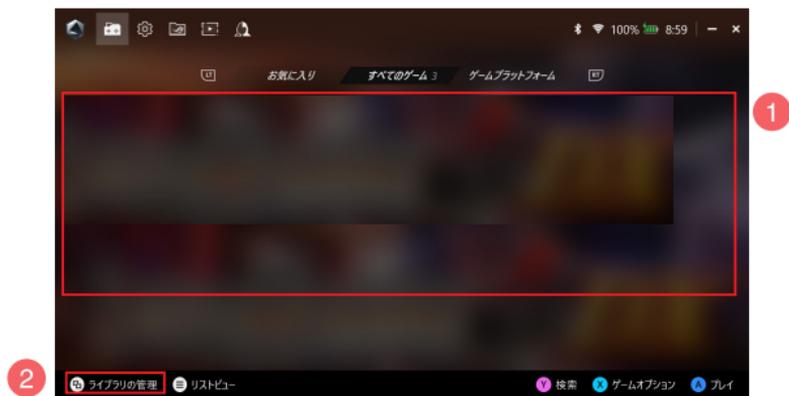
システムステータスと接続情報が表示されます。

## 3. コントロールアシスタンス

使用可能なボタン操作などが表示されます。選択しているタブや項目により使用可能なボタン操作は異なります。

## Game Library

さまざまなゲームプラットフォームからインストールしたゲームや、追加したアプリが表示されます。表示されているゲームをすぐにプレイすることもできます。



### 1. ライブラリコレクション

インストールしたゲームと追加したアプリが表示されます。インストールしたゲームは自動的にライブラリコレクションに追加されます。

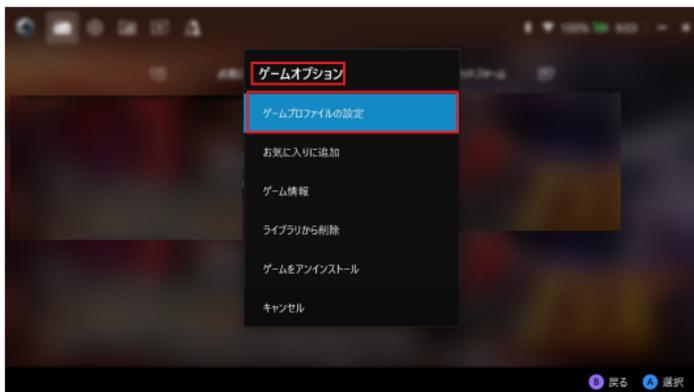
### 2. ライブラリの管理

アイテムを追加し、レイアウトやビジュアルデザインをカスタマイズすることで、Game Libraryを管理します。さまざまな並べ替え順と検索機能も利用できます。

## ゲームプロフィール

ゲームやアプリごとに任意の設定が可能です。ゲームプロフィールの設定が完了したら、設定したゲームプロフィールが該当のゲームやアプリを開いた際に適用されます。

ゲームプロフィールを設定するには、ゲームライブラリでゲームまたはアプリを選択し、**X** ボタン (または**ゲームオプション**) > **ゲームプロフィールの設定**を押して設定を開始します。



## 設定

本機の設定をカスタマイズして、最適なパフォーマンスを適用するためのダッシュボードです。



### 1. コントロールモード

設定を選択して、好みに合わせてゲームパッドモードとデスクトップモードの切り替え、および設定をします。設定したい機能を選択し、設定を変更します。

- キーマッピング (プライマリボタンおよび二次機能)
- 左/右スティック (デッドゾーンおよび外部しきい値)
- 左/右トリガー (感度)
- 振動 (振動強度)
- ジャイロ (ジャイロ動作をマウス、左スティック、または、右スティックとして設定)

## 2. 設定メニュー

機能を選択し、設定を変更できます。

- 一般
- パフォーマンス
- 更新センター
- キャリブレーション
- オペレーティングモード
- GameVisual
- ライティング
- 接続
- オーディオ
- Aura Sync
- キーボードショートカット

---

**注意:** Bluetooth デバイスと本機の接続に関する詳細は、「Bluetooth デバイスを ROG ハンドヘルドコンソールと使用方法」をご参照ください。

---

### 3. コマンドセンターの編集

コマンドセンターで表示する機能を追加または削除できます。コマンドセンターのレイアウトを変更するには、機能を長押しして変更したい位置にドラッグします。

- 機内モード：機内モードのオン/オフを切り替える。
- AMD RIS：AMD RIS のオン/オフを切り替える。
- AMD RSR：AMD RSR のオン/オフを切り替える。
- Aura：Aura 照明効果の機能を切り替える。
- コントロール モード：コントロールモードを切り替える。
- エンベデッドコントローラー：エンベデッドコントローラーを有効/無効にする。
- FPS リミッター：FPS リミッターオプションを切り替える。
- Game Library：Game Libraryを開く。
- ゲームプロファイル：プロファイル設定を開く。
- GameVisual：GameVisualのモードを切り替える。
- キーボード：オンスクリーンキーボードの表示/非表示をする。
- LEDの明るさ：LEDの明るさオプションを切り替える。
- マイク：マイクのオン/オフを切り替える。
- オペレーティングモード：ファンモードを切り替える。
- 画面録画：画面録画を開始/停止する。
- リアルタイムモニター：リアルタイムモニターウィジェットを表示/非表示にする。
- 解像度：解像度のオプションを切り替える。

- リフレッシュレート: リフレッシュレートのオプションを切り替える。
- デスクトップの表示: 開いているすべての画面を最小化し、デスクトップを表示する。
- スクリーンショットの撮影: 表示している画面を撮影する。
- CPU ブースト: CPU ブーストのオン/オフを切り替える。
- AFMF: AMD Fluid Motion Framesのオン/オフを切り替える。
- タスクの終了: 前面でアクティブなウィンドウを閉じる。

## コンテンツ

本機の詳細を確認できます。



1. **キャンペーン**  
ROG Allyのキャンペーン情報を表示します。
2. **ヘルプセンター**  
Armoury Crate SEのチュートリアル、よくあるご質問、フィードバックハブなどを確認できます。
3. **Game Deals**  
ROG VIP専用の限定ゲームセールを表示します。
4. **コンテンツプラットフォーム**  
さまざまなゲームプラットフォームにすばやくアクセスして、ゲームを閲覧したりダウンロードしたりできます。
5. **推奨**  
おすすめのアプリを表示します。
6. **交換**  
すべての製品プロモーションとイベントを表示します。
7. **接続されているデバイス**  
接続されているROGおよびTUFゲーミングデバイスを管理します。

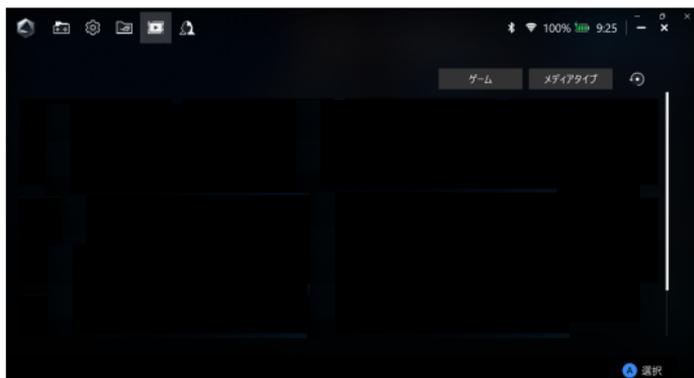
---

**注意:** この項目はROGまたはTUFゲーミングデバイスが接続されている場合のみ表示されます。

---

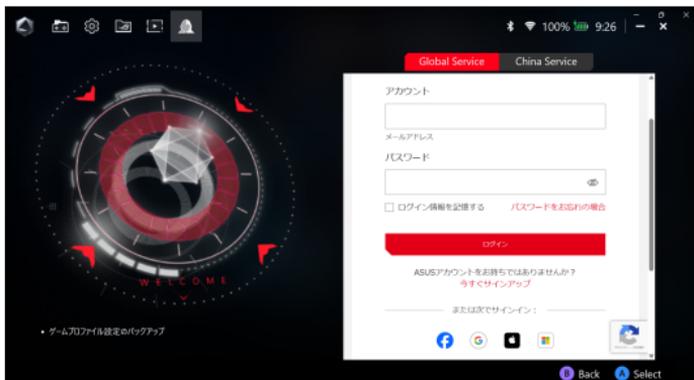
## メディアギャラリー

取得したスクリーンショットや動画を確認できます。



## ユーザーセンター

ROG Elite Reward アカウント (または ASUS アカウント) にログインできません。また、プロフィールを編集したり通知を確認したりすることができません。



# Bluetooth デバイスを ROG ハンドヘルドコンソールと使用方法

## ワイヤレスキーボード、マウス、ヘッドセット、またはその他のデバイスを接続する

1. Bluetooth デバイスの電源を入れ、本機の近くに置きます。
2. 接続する Bluetooth デバイスがペアリングモードまたは検出モードになっていることを確認します。
3. Armoury Crate SEアプリを開き、**[設定]** > **[接続]** > **[Bluetooth]** の順に選択し、**[Bluetooth]** をオンにします。
4. リストから接続する Bluetooth デバイスを選択し、デバイスを ROG ハンドヘルドコンソールに接続します。

---

### 注意:

- 必要に応じて **X** ボタンを押して (または**スキャン**を選択して)、利用可能な Bluetooth デバイスを手動でスキャンします。
  - 干渉を避けるため、接続する Bluetooth デバイスを他のワイヤレスハードウェアから 20 cm 以上離してください。
-

## Chapter 3: Windowsを使用する

## 初めて起動するとき

初めて本機を起動すると、Windows OS の設定を行うために一連の案内画面が表示されます。

本機を初めて使用する際の操作：

1. ROG ハンドヘルドコンソールの電源ボタンを押します。セットアップ画面が表示されるまで、数分間お待ちください。
2. セットアップ画面で、お住まいの地域と、本機で使用する言語を選択してください。
3. 使用許諾契約書をよくお読みください。**承諾**を選択します。
4. 画面の指示に従って、以下などの表示される基本項目を設定します。
  - ネットワーク接続
  - 設定
  - お客様のアカウント
5. 基本項目を設定した後、Windowsによってアプリ設定が反映されます。セットアップ中は、本機の電源が切れることのないようご注意ください。
6. セットアップが完了すると、デスクトップが表示されます。

---

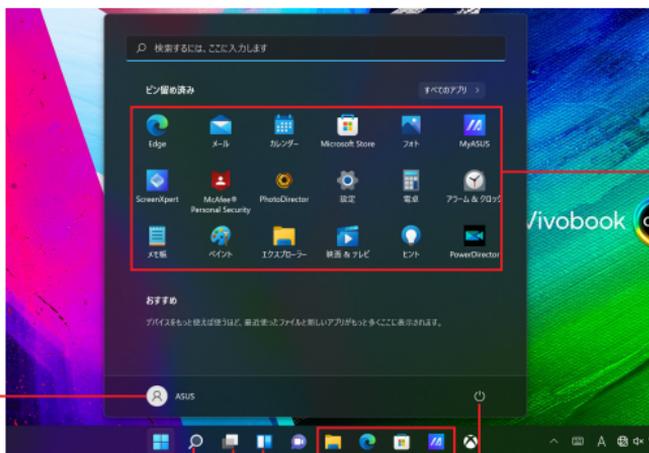
### 注意:

- 本マニュアルに記載の図や画面は参考用です。
  - ご使用の国や地域、環境、モデルなどにより、手順に差異がある場合があります。その場合は、画面の指示に従って設定を進めてください。
-

# スタートメニュー

アカウント設定の変更、ロック、またはアカウントからのサインアウト

スタートメニューからアプリを起動



スタートメニューを起動  
検索機能を起動  
タスクビューを起動  
ウィジェットを起動

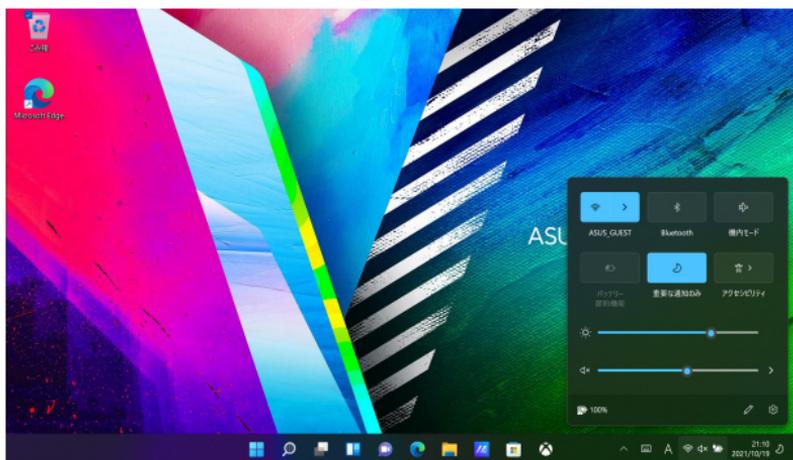
本機をシャットダウン、再起動、スリープ状態にする  
タスクバーからアプリを起動

スタートメニューを使って行うことができる一般的な操作は以下のとおりです。

- プログラムやWindowsアプリの起動
- よく使うプログラムやWindowsアプリを開く
- システム設定の調整
- Windows OSに関するヘルプの表示
- 本機の電源オフ
- Windowsからのログオフ、または別のユーザーアカウントへの切り替え

## アクションセンター

アクションセンターでは、アプリからの通知が一括表示されます。また、下部には大変便利なクイックアクションセクションがあります。



## クイックアクションの起動



タスクバーのステータスアイコンをタップします。



タスクバーのステータスアイコンの上にマウスポインターを置き、右バンパーボタン (デフォルト) を使用して左クリックします。



## 通知機能の起動



タスクバーの日付と時刻をタップします。



タスクバーの日時の上にマウスポインターを置き、右ボタン (デフォルト) を使用して左クリックします。

# ワイヤレスネットワークへの接続

## Wi-Fi

本機の Wi-Fi 接続を利用して、メールやインターネットの閲覧、SNS を介したやり取りなどが可能になります。

---

**重要:** 機内モードでは、この機能が無効になります。機内モードがオフになっていることを確認してから、本機の Wi-Fi 接続を有効にしてください。

---

## Wi-Fi への接続

以下の手順で、本機を Wi-Fi ネットワークに接続します。

1. タスクバーから**アクションセンター**を起動します。
2. **Wi-Fi**アイコンをクリックして、Wi-Fiを有効にします。
3. 利用可能なWi-Fi接続の一覧から、アクセスポイントを選択します。
4. **接続**を選択すると、ネットワーク接続が開始されます。

---

### 注意:

- Wi-Fi 接続を開始するときに、セキュリティキーの入力が求められる場合があります。
  - 特定モデルでは、5.2/5.3/6GHz帯などをサポートする無線LANモジュールを搭載しておりますが、電波法により5.2/5.3/6GHz帯は屋内使用に限ります（5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合など法令により許可された場合を除く）。
-

## Bluetooth

Bluetoothにより、他のBluetooth対応機器とのワイヤレスデータ通信が可能になります。

---

**重要:** 機内モードでは、この機能が無効になります。機内モードがオフになっていることを確認してから、本機の Bluetooth 接続を有効にしてください。

---

### 他のBluetooth対応機器とのペアリング

データ転送を行うには、本機と他の Bluetooth 対応機器をペアリングする必要があります。以下の手順で、デバイスを接続します。

1. スタートメニューから**設定**を起動します。
2. **Bluetoothとデバイス** → **デバイスの追加**を選択し、Bluetooth対応機器を検索します。
3. 一覧からデバイスを選択し、画面の指示に従いペアリングを行います。

---

**注意:** 一部の Bluetooth 対応機器では、本機のパスコードを入力するよう求められる場合があります。

---

## 機内モード

機内モードでは無線通信が無効となり、機内でも安心して本機を使用することができるようになります。

---

**注意:**多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。

---

### 機内モードのオン/オフ

1. タスクバーから**アクションセンター**を起動します。
2. **機内モード**のアイコンをクリックして、機内モードを有効または無効にします。

## Chapter 4: トラブルシューティングとヒ ント

## Power-On Self-Test (POST)

POST (Power-On Self-Test) とは、本機の電源を入れたときや再起動したときに実行される、ソフトウェアが制御する一連の診断テストを指します。POST を制御するソフトウェアは、本機のアーキテクチャの一部として永続的にインストールされています。

### POSTを使用したBIOSへのアクセスとトラブルシューティング

POST 中は、本機ファンクションキーを使って BIOS の設定にアクセスしたり、トラブルシューティングのオプションを実行することができます。詳細は以下の情報を参照してください。

## BIOS

BIOS (Basic Input and Output System) には、本機のシステム起動時に必要なシステムハードウェアの設定が保存されています。

BIOS のデフォルト設定は通常の使用環境で、最適なパフォーマンスを実現できるように設定されています。以下の状況以外では、デフォルト設定のままを使用することをお勧めします。

- システム起動時に画面にエラーメッセージが表示され、BIOS セットアップの実行を求められた場合。
- BIOS 設定を必要とするコンポーネントをシステムに取り付けた場合。

---

**警告:** 不適切な設定を行うと、システムが起動しない、または不安定になるといった症状が出る場合があります。設定を変更する際は、専門知識を持った技術者のアドバイスを受けることを強くお勧めします。

---

## BIOSへのアクセス

次のいずれかの方法で BIOS 設定を入力します。

- 本機を再起動し、POST 中に音量ダウンボタンを長押しします。
- Windows の **設定 > 回復 > 「PC の起動をカスタマイズする」** に表示の **「今すぐ再起動」 > トラブルシューティング > 詳細オプション > UEFI ファームウェアの設定** を選択します。

## システムの回復

本機の回復オプションを使用すると、システムを元の状態に戻したり、設定を更新してパフォーマンスを向上させたりすることができます。

---

### 重要:

- 本機の回復オプションを実行する前に、すべてのデータファイルをバックアップしてください。
- ネットワーク設定、ユーザー名、パスワードなど、重要な設定をメモしておくと、データの消失を防ぐことができます。
- システムをリセットする前に、本機が電源に接続されていることを確認してください。

---

Windowsで可能な回復オプション:

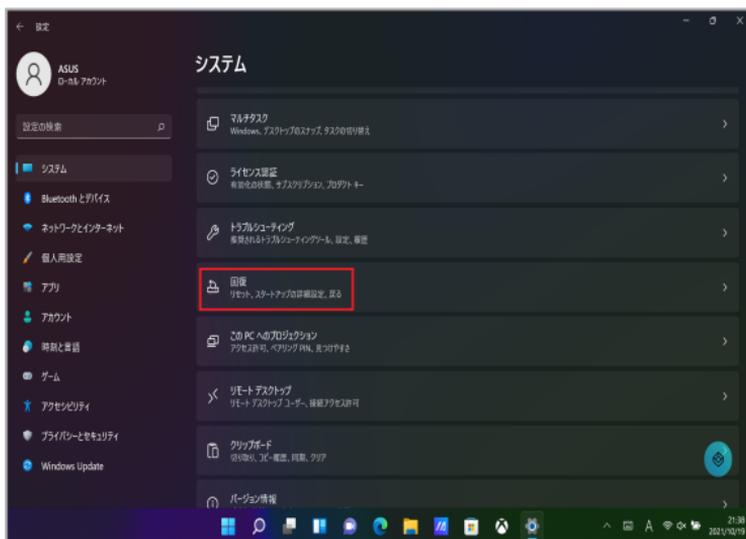
- **個人用ファイルを保持する** - このオプションでは、個人用ファイル（写真、音楽、動画、ドキュメント）に影響を与えずに本機をリフレッシュすることができます。  
このオプションを使用すると、本機を初期設定に戻したり、インストールされている他のアプリを削除したりすることができます。
- **すべて削除する** - このオプションは、本機を出荷時の設定にリセットします。このオプションを実行する前には、必要なデータをバックアップしてください。

- **起動をカスタマイズする** - このオプションを使用すると、本機で以下のような他の高度な回復オプションを実行することができます。
  - USB ドライブ、ネットワーク接続などを利用して本機を起動。
  - **トラブルシューティング**を使用して、次のうちの任意の回復オプションを利用することができます: スタートアップ修復、更新プログラムのアンインストール、スタートアップ設定、UEFI ファームウェアの設定、コマンドプロンプト、システムの復元、イメージでシステムを回復。

## 回復オプションの実行

本機で利用可能な回復オプションに移動して使用する場合は、以下の手順を参照してください。

1. **Windowsの設定**を起動し、**システム** → **回復**を起動します。



## 2. 実行したい回復オプションを選択します。



## 便利なヒント

大切なデータを守り、安全に快適にご使用いただくためのヒントを記載しました。本製品の使用方法に関する記載と併せてお読みください。

- **Windows Update:**  
定期的にWindows Update を実行し、Windowsを最新の状態でご使用ください。
- **MyASUS と Armoury Crate SEアプリ搭載モデルでは、それらを最新の状態にしてください、また、それらを利用して、ASUS独自のアプリやドライバー、ユーティリティを最新の状態にしてください。**
- **アンチウイルスソフト:**  
ウイルスからパソコンや大切なデータを守るため、ウイルス対策のソフトを利用しましょう。
- **緊急時を除き、本機の電源を強制終了することはお控えください。**
- **バックアップ:**  
本機が起動しないなど故障した際、大切なデータを取り出せなくなる可能性があります。定期的に外付けの記憶装置などへバックアップをお取りください。
- **本機を長期間使用しない場合は、バッテリーの充電はバッテリー容量の50%程度にし、端末の電源をオフにして AC アダプターとの接続もしないままにしてください。**
- **常時、AC アダプター経由で本機へ給電している場合は、MyASUS にバッテリーの劣化を軽減するための機能が搭載されている場合がありますので、そちらが搭載されている場合は、そちらを利用いただくことを推奨します。**

- 本機のリセットを行う際は周辺機器をすべて取り外し、次の項目がすべて揃っていることをご確認ください。
  - Officeアプリなどプロダクトキーが必要な場合は、そちらのプロダクトキー
  - バックアップデータ
  - ログインIDとパスワード
  - インターネット接続に必要な情報  
不明点がある場合は、ネットワーク管理者もしくはプロバイダーにお問い合わせください。
- トラブルシューティングを行う場合、ASUS のサポートサイト (<https://rog.asus.com/support>) でFAQ (よくある質問) を参照してください。

# 付録

## Legal information

### USB-IF Trademark

-  The USB 5Gbps Port Logo is a trademark of the USB Implementers Forum, Inc.
-  The USB 10Gbps Port Logo is a trademark of the USB Implementers Forum, Inc.
-  The USB 20Gbps Port Logo is a trademark of the USB Implementers Forum, Inc.
-  The USB 40Gbps Port Logo is a trademark of the USB Implementers Forum, Inc.

### Access Advance Patent Notice



## Regulatory statements

### Federal Communications Commission Interference Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference.
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

---

**WARNING!** The use of a shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

---

(Reprinted from the Code of Federal Regulations #47, part 15.193, 1993.  
Washington DC: Office of the Federal Register, National Archives and Records  
Administration, U.S. Government Printing Office.)

<b>FCC COMPLIANCE INFORMATION</b>	
Per FCC Part 2 Section 2.1077	
	
<b>Responsible Party:</b>	<b>Asus Computer International</b>
<b>Address:</b>	<b>48720 Kato Rd., Fremont, CA 94538</b>
<b>Phone/Fax No:</b>	<b>(510)739-3777/(510)608-4555</b>
 <b>hereby declares that the product</b>	
<b>Product Name :</b>	<b>Handheld Console PC</b>
<b>Model Number :</b>	<b>RC72LA</b>
 <b>compliance statement:</b>	
This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.	
<small>Ver. 180620</small>	

## FCC RF Exposure Information

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves. This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. The exposure standard employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the EUT transmitting at the specified power level in different channels. The FCC has granted an Equipment Authorization for this device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>.

## UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the device's modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the device near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the device during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the device in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (non-rechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- DO NOT dispose the device battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- DO NOT use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.

## Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm<sup>2</sup> or H05VV-F, 2G, 0.75mm<sup>2</sup>.

## TV Notices

Note to CATV System Installer—Cable distribution system should be grounded (earthed) in accordance with ANSI/NFPA 70, the National Electrical Code (NEC), in particular Section 820.93, Grounding of Outer Conductive Shield of a Coaxial Cable – installation should include bonding the screen of the coaxial cable to the earth at the building entrance.

## Macrovision Corporation Product Notice

This product incorporates copyright protection technology that is protected by method claims of certain U.S.A. patents and other intellectual property rights owned by Macrovision Corporation and other rights owners. Use of this copyright protection technology must be authorized by Macrovision Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Macrovision Corporation. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

## 聴覚障害を防ぐため

イヤホンやヘッドホンからの過度な音圧は、難聴などの聴覚障害の原因となる場合があります。ボリュームコントロールやイコライザーを基準値以外に設定した場合、イヤホンやヘッドホンの出力電圧が増加し音圧が高くなる場合があります。ご注意ください。



## Nordic Lithium Cautions (for lithium-ion batteries)

CAUTION! Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)

ATTENZIONE! Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con un una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)

VORSICHT! Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenem ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)

ADVARSEL! Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)

WARNING! Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)

VAROITUS! Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suosittellemaan tyyppiin. Hävitä käytetty paristo valmistagan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)

ATTENTION! Danger d'explosion si la batterie n'est pas correctement remplacée. Remplacer uniquement avec une batterie de type semblable ou équivalent, recommandée par le fabricant. Jeter les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)

ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)

標準品以外の使用は、危険の元になります。交換品を使用する場合、製造者に指定されるものを使って下さい。製造者の指示に従って処理して下さい。(Japanese)

ВНИМАНИЕ! При замене аккумулятора на аккумулятор иного типа возможно его возгорание. Утилизируйте аккумулятор в соответствии с инструкциями производителя. (Russian)

## Declaration of Compliance for Product Environmental Regulation

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS discloses the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to <https://esg.asus.com/Compliance.htm> for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with.

### EU REACH and Article 33

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at <https://esg.asus.com/Compliance.htm>.

### EU RoHS

This product complies with the EU RoHS Directive. For more details, see <https://esg.asus.com/Compliance.htm>.

### Japan JIS-C-0950 Material Declarations

Information on Japan RoHS (JIS-C-0950) chemical disclosures is available on <https://esg.asus.com/Compliance.htm>.

## 筐体のコーティングについて

---

**重要:** 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています（入出力ポート搭載部分を除く）。

---

## 回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートPC等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のごみとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉碎され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

## 日本国内での無線周波数帯のご利用について

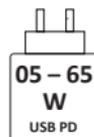
電波法により5.2/5.3/6GHz帯は屋内使用に限ります（5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合など法令により許可された場合を除く）。

## Wi-Fi 6Eに関する通知

**重要:** Wi-Fi 6Eは一部のモデルでのみサポートされています。Wi-Fi 6Eで利用される周波数帯は、国や地域によって規制および利用に対する承認が必要な場合がありますので、ご注意ください。

## USB PD Fast Charging

The power delivered by the charger must be between min 05 Watts required by the radio equipment, and max 65 Watts in order to achieve the maximum charging speed.



## Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at <https://www.asus.com/support/>.

The WiFi operating in the band 5150-5350 MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	HR	UK(NI)		





